

10月16日の委員会について

改選後初めての委員会であり、委員長、副委員長の互選、今後の活動を議題とする。

①9月定例会の内容報告となる議会だよりは、12月1日発行とし、編集期間が短いことから、経験者を中心とした担当割り振り、新議員は研修期間とし、全体内容の把握に努める。

②議会報告会は年1回以上と規定されており、今回は5月に開催、3月定例会の内容報告とする。

議会だより第176号作成について

最終締め切り日までにすべての原稿が整い、事務局及び編集担当者の確認を経て、10月24日に入稿となる。しかしながら初校では、議案の数字訂正、文章修正が多く、議会だより編集方針、編集マニュアルの厳守が求められる状況でもあった。

第4回定例会以降の活動について

①分科会構成について

主な所管は議会だよりの発行、議会報告会等の開催である。委員長より広報部会（議会だより）に6名、広聴部会（議会報告会等）6名の配置案、1年交代でのローテーション案、委員構成案が示され、全員同意の確認がされる。



広報部会、編集現況＝R元. 12. 19

②議会報告会・意見交換会の開催日程について

次回の議会報告会・意見交換会は3月定例会内容を報告する事で候補日を5月16日、5月23日両日をあげ、議会運営の観点から5月16日（土）午前の部、午後の部と決定する。詳細については広聴部会で12月定例会以降に審議予定。

③議会モニターとの意見交換について

年1回以上の開催の定めがある中、様々な日程案が示されるが早期開催に重点をおき、令和2年1月31日、2月1日、2日の候補日から、議会モニターの希望日に合わせて決定することが同意される。開催内容は広聴部会にて詳細を審議予定。

④議会だより第177号の編集スケジュールについて

原稿締切日以降、様々な工程後、校了は1月21日と決定。役割分担は分科会の任期が1年交代であり、全員の経験にも考慮した割り振りが委員長より示され、同意のもと決定となる。

町民に開かれた議会を目指して 議会報告会のお知らせ

意見交換会もあわせて実施します。

テーマ：「災害対策について」
「子育てしやすいまちづくりについて」

参加をお待ちしています。

5月16日（土） 午前9時 町民ホール
午後1時30分 ふれあい交流センター



一部事務組合議会報告 小川地区衛生組合議会

第2回臨時議会

令和元年11月5日（火） 小川町議会議場にて
主な議案は小川町、嵐山町の改選のため、
●議 長の選挙 小川町議会議長 大戸久一氏
●副議長の選挙 嵐山町議会議長 森 一人氏

小川地区衛生組合視察研修

令和元年11月19日（火）

「大里広域市町村圏組合深谷清掃センター」
基幹改良工事による長寿命化（12年の延命化）
工事名：深谷清掃センター基幹改良工事
施設規模：120t／日（60t／24h×2炉）
工期：平成27年5月28日～平成29年3月24日
までの2か年工事

事業費：16億4354万4千円

（二酸化炭素排出抑制対象事業補助金活用）
炉型式：全連続燃焼式焼却炉（ストーカ炉）
熱供給：グリーンパークパティオ

「オリックス資源循環株式会社 寄居工場」

寄居工場（PFI設立）について（第一期事業地内）
処理方式：ガス化改質（最大2000℃の熱で溶融・ガス化で受け入れ廃棄物をすべて再資源化）
施設許可：焼却・溶融
処理能力：450t／日（225t／日×2系列）、
24h／日、3000日／年稼働
受入能力：1万7000m³（6000t以上）
ストック可能）

処分実績：10万6551t／年（うち、小川地区衛生組合分：1998t／年）



オリックス資源循環（株）寄居工場



大里広域市町村圏組合深谷清掃センター

令和元年度町村議会議員研修会

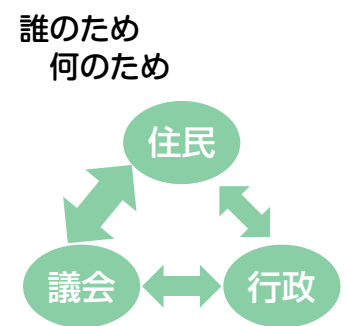
令和元年10月17日（木）フレサよしみにて
「危機を乗り越える夢と戦略
「ローカル線と地域の活性化」と題し
いすみ鉄道株式会社
元代表取締役社長 鳥塚 亮氏による講演
平成21年で廃線危機のローカル線社長に
公募で採用。地域の広告塔がローカル線。
住民自らが地域を守る活動に協力して、鉄
道マニア、撮り鉄がさびれた商店街（昭和
の街並み）に殺到。「ムーミン列車」「物販
の拡充」で収支改善。現在は、えちごトキ
めき鉄道株式会社代表取締役社長に就任。



（右側：社長）

昭和を連想させる乗物たち

議会報の意義、目的



令和元年11月15日（金） 埼玉県県民健康センターにて
『議会だより』が読まれ、伝わる
住民の関心高め、参加促進情報共有を」



議会広報サポーター 芳野政明氏の講演